

「運輸技術交流会」を開催しました

平成26年11月10日
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、「運輸技術交流会」を下記により開催いたしましたのでお知らせします。

鉄道総研は、去る平成26年11月5日に「運輸技術交流会」を開催し、鉄道事業者を中心に26社、79名の方にご参加いただきました。講演会では、信号・情報技術研究部長平栗滋人による「運輸技術の将来展望」など6件の講演を行いました。

また、ミニセッションとして運輸技術に関する5件の展示を行うとともに、講演者と参加者による意見交換を行いました。

記

1. 開催日時：平成26年11月5日(水) 13時45分から17時20分
2. 場所：鉄道総研 国立研究所 講堂、インタラクションスクエア

3. プログラム

●講演会

「開会の挨拶」

- | | | |
|--------------------------|--|-------|
| 事業推進室長 | | 舘山 勝 |
| (1) 「線路設備改良効果の評価手法」 | | |
| 信号・情報技術研究部 運転システム 副主任研究員 | | 國松 武俊 |
| (2) 「省エネ運転曲線作成システム」 | | |
| 信号・情報技術研究部 運転システム 副主任研究員 | | 佐藤 圭介 |
| (3) 「輸送実績データの分析」 | | |
| 信号・情報技術研究部 運転システム 副主任研究員 | | 武内 陽子 |
| (4) 「鉄道の需要予測手法」 | | |
| 信号・情報技術研究部 交通計画 副主任研究員 | | 奥田 大樹 |
| (5) 「都市鉄道における列車選択モデル」 | | |
| 信号・情報技術研究部 交通計画 研究室長 | | 深澤 紀子 |
| (6) 「運輸技術の将来展望」 | | |
| 信号・情報技術研究部長 | | 平栗 滋人 |

●ミニセッション

- (1) 線路設備改良効果の評価手法
- (2) 省エネ運転曲線作成システム
- (3) 輸送実績データの分析
- (4) 鉄道競合地域における定量的な駅勢圏設定手法
- (5) 都市鉄道における列車選択モデル

「人間科学技術交流会」を開催しました

平成26年11月10日
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、「人間科学技術交流会」を下記により開催いたしましたのでお知らせします。

鉄道総研は、去る平成26年11月7日に「人間科学技術交流会」を開催し、鉄道事業者を中心に35社、114名の方にご参加いただきました。講演会では、人間科学研究部長小美濃幸司による「人間科学分野における研究開発の取り組み」など7件の講演を行いました。

また、ミニセッションとして人間科学分野に関する5件の展示を行うとともに、講演者と参加者による意見交換を行いました。

記

1. 開催日時：平成26年11月7日（金）13時10分から17時00分
2. 場 所：鉄道総研 国立研究所 講堂、インタラクションスクエア

3. プログラム

●講演会

「開会の挨拶」

事業推進室長

舘山 勝

(1) 「人間科学分野における研究開発の取り組み」

人間科学研究部長

小美濃幸司

(2) 「事故の聞き取り調査手法」

人間科学研究部 安全性解析 研究室長

宮地由芽子

(3) 「体感型学習ソフトを用いた指差喚呼のエラー防止効果教育手法」

人間科学研究部 安全心理 副主任研究員

増田 貴之

(4) 「事故のグループ懇談手法」

人間科学研究部 安全心理 研究室長

井上 貴文

(5) 「運転室や車内設備のユーザー評価事例」

人間科学研究部 人間工学 主任研究員

斎藤 綾乃

(6) 「旅客設備の臭気評価」

人間科学研究部 生物工学 主任研究員

川崎たまみ

(7) 「通勤列車内の温熱環境の測定と快適性評価法」

人間科学研究部 人間工学 副主任研究員

遠藤 広晴

●ミニセッション

(1) 事故の聞き取り調査手法

(2) 体感型学習ソフトを用いた指差喚呼のエラー防止効果教育手法

(3) 利用者心理に配慮したダイヤ乱れ時のアナウンスの改善

(4) 乗務員の姿勢テンプレートの提案

(5) 旅客設備の臭気評価



写真 「運輸技術交流会」講演会の様子（於：鉄道総研講堂）



写真 「運輸技術交流会」ミニセッションの様子（於：鉄道総研インタラクティブスクエア）

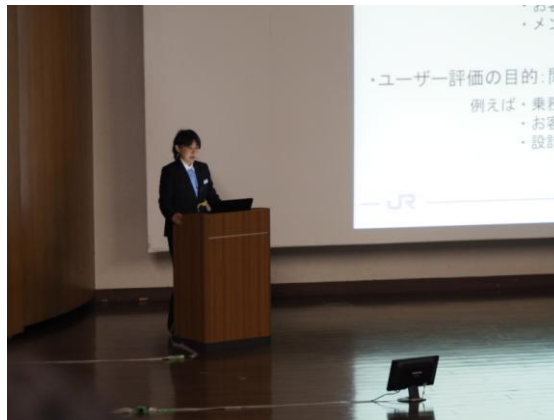


写真 「人間科学技術交流会」講演会の様子（於：鉄道総研講堂）



写真 「人間科学技術交流会」ミニセッションの様子（於：鉄道総研インタラクティブスクエア）